

## 共通教育科目 各学部の履修条件など

(2020年度入学生)

学部・学科		卒業所要単位	履修制限			履修必修科目
法学部		24～34単位 (言語分野8単位を含む)	専門教育科目とあわせて各学期24単位以内			設けない
経済学部		24単位 (言語分野8単位を含む)	1年次		2～4年次	ICT実習Ⅰ・Ⅱ
			前期	12単位以内	専門教育科目とあわせて24単位以内	
			後期	12単位以内	専門教育科目とあわせて24単位以内	
経営学部		24単位 (言語分野8単位を含む)	1年次		2～4年次	ICT実習Ⅰ・Ⅱ
			前期	12単位以内	専門教育科目とあわせて24単位以内	
			後期	12単位以内	専門教育科目とあわせて24単位以内	
人文学部		30単位以上 (言語分野12単位を含む)	専門教育科目とあわせて各学期24単位以内			基礎英語Ⅰ・Ⅱと実用英語Ⅰ・Ⅱ、 および初級フランス語Ⅰab・Ⅱab、 初級ドイツ語Ⅰab・Ⅱab、初級 中国語Ⅰab・Ⅱab、初級韓国語 Ⅰab・Ⅱabから2言語(ロシア 語を除く) ICT実習Ⅰ・Ⅱ 文章表現Ⅰ・Ⅱ
心理学部		24単位	専門教育科目とあわせて各学期24単位以内			設けない
現代社会学部	現代社会	24～28単位 (言語分野8単位を含む)	専門教育科目とあわせて			ICT実習Ⅰ・Ⅱ
	社会防災		1年次は各学期24単位以内 2～4年次は各学期22単位以内			
グローバル・コミュニケーション学部		24単位 (リテラシー領域言語分野 から8単位、リベラルア ーツ領域3分野から6単位 を含む)	専門教育科目とあわせて各学期24単位以内			【英語コース】 初級中国語Ⅰab・Ⅱab ICT実習Ⅰ・Ⅱ 【中国語コース】 基礎英語Ⅰ・Ⅱ 実用英語Ⅰ・Ⅱ ICT実習Ⅰ・Ⅱ 【日本語コース】 英語(基礎英語Ⅰ・Ⅱ、実用英語 Ⅰ・Ⅱ)または中国語(初級中国語 Ⅰab・Ⅱab)から「第一言語(母 語)」を除く言語を一つ選択 ICT実習Ⅰ・Ⅱ Japanese Culture in Historical Perspective, Issues in Japanese Society
総合リハビリテーション学部	理学	14単位	専門教育科目とあわせて 1年次前期26単位以内、1年次後期23単位以内、 2年次以降は各学期24単位以内			基礎英語Ⅰ・Ⅱ 実用英語Ⅰ・Ⅱ
	作業	12単位	専門教育科目とあわせて 1年次前期25単位以内、1年次後期24単位以内、 2年次以降は各学期24単位以内			基礎英語Ⅰ・Ⅱ 実用英語Ⅰ・Ⅱ
	社会	10～34単位	1年次及び2年次前期は専門教育科目とあわせて 各学期29単位以内 2年次後期よりコース選択制 【社会福祉士コース】 専門教育科目とあわせて各学期29単位以内 【生活福祉デザインコース】 専門教育科目とあわせて各学期24単位以内			基礎英語Ⅰ・Ⅱ 実用英語Ⅰ・Ⅱ
栄養学部		10単位	1年次は専門教育科目とあわせて年間50単位以内 2年次以降は専門教育科目とあわせて年間55単位以内			基礎英語Ⅰ・Ⅱ 実用英語Ⅰ・Ⅱ ICT実習Ⅰ・Ⅱ 生物学概論Ⅰ・Ⅱ 化学概論Ⅰ・Ⅱ
薬学部		16単位	1年次は各学期24単位以内 2年次以降は専門教育科目とあわせて年間55単位以内			設けない

法学部・現代社会学部・総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科・栄養学部については、専門教育科目の単位修得状況により卒業所要単位として算入できる共通教育科目の単位が異なります。

履修条件について、詳しくは各学部の『履修の手引』をご覧ください。